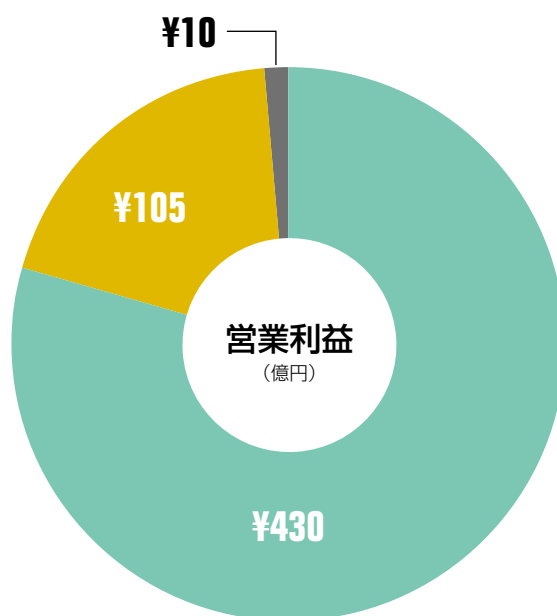
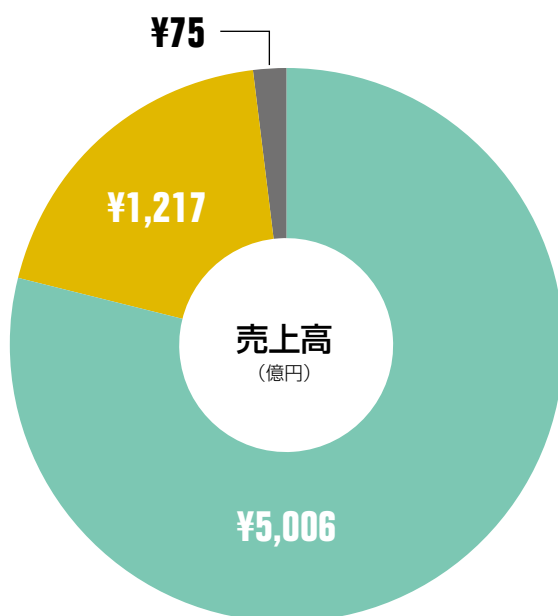


Yokohama at a Glance

● タイヤ ● MB ● その他

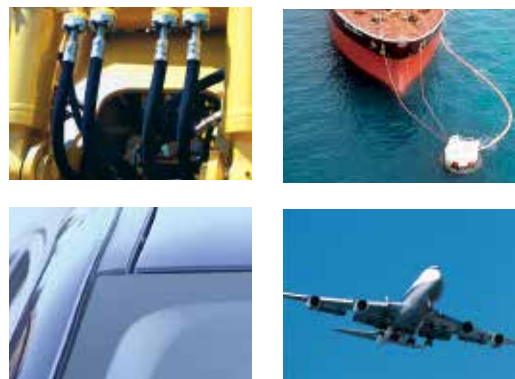


タイヤ事業



ヨコハマブランドの乗用車用タイヤ、トラック・バス用タイヤ、建設車両用(OR)タイヤ、モータースポーツ用タイヤのほか、タイヤチューブ、アルミホイール、その他自動車関連部品を生産販売しています。

MB事業



ホース配管事業、工業資材事業、ハマタイト・電材事業、航空部品事業から構成されており、各種高圧ホース、コンベヤベルト・防舷材・マリンホース、橋梁用ゴム支承・道路ジョイント、接着剤・シーリング材、航空機用ラバトリモジュール・ウォータータンクなどを生産販売しています。

タイヤ事業

売上高

¥5,006 億円

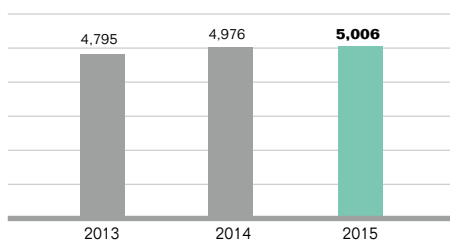
0.6% 増

営業利益

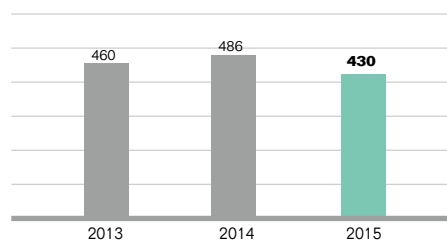
¥430 億円

11.4% 減

売上高
(億円)



営業利益
(億円)



2015年12月期の概況

売上高は前年同期比0.6%増の5,006億円、営業利益は同11.4%減の430億円となりました。売上高に占める割合は79.5%、営業利益に占める割合は78.9%です。

国内新車用

自動車生産台数の減少を受け、販売量、売上高ともに前年同期を下回りました。こうした環境の中、低燃費タイヤの新車装着活動を強化した結果、プレミアムカーやエコカー向けタイヤの新車装着を数多くの車種で獲得することができました。



多くのエコカーに新車装着された「BluEarth E70」



SUV用タイヤ「GEOLANDAR H/T G056」のイメージ写真

国内市販用

価格競争の激化や暖冬による冬用タイヤの販売が低調に推移したことなどから販売量、売上高ともに前年同期を下回りました。こうした状況の中、新商品投入による販売拡大を狙い、夏用タイヤでは、ミニバン専用低燃費タイヤ「BluEarth RV-02」、SUV用タイヤ「GEOLANDAR H/T G056」を発売しました。また、冬用タイヤでは、乗用車用スタッドレスタイヤブランド「iceGUARD」史上最高の氷上性能を実現した「iceGUARD 5 PLUS」を発売しました。

海外市販用

価格競争が激化する厳しい環境の中、北米が2014年に続き堅調に推移し、中国も販売が好調で売上高は前年同期を上回りました。また、2015年10月から米国ミシシッピ州のトラック・バス用タイヤ工場の操業を開始しました。

2016年12月期の見通し

売上高は前年同期比4.1%増の5,210億円、営業利益は同3.2%増の444億円を見込んでいます。海外向けタイヤの販売増、原材料価格の低下、工場の操業度良化により増益を計画しています。



GEOLANDAR
H/T G056

事業の概況

MB事業

売上高

¥1,217 億円

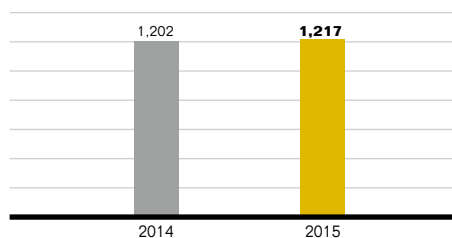
1.2% 増

営業利益

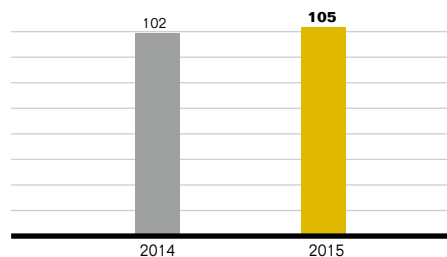
¥105 億円

2.9% 増

売上高
(億円)



営業利益
(億円)



(注)当期より従来の「工業品事業」と「その他の事業」に含まれていた航空部品事業を併せて「MB事業」に名称を変更しました。2014年度の数値は新区分にて計算し直した数値を記載しています。

2015年12月期の概況

売上高は前年同期比1.2%増の1,217億円、営業利益は同2.9%増の105億円となりました。売上高に占める割合は19.3%、営業利益に占める割合は19.3%です。

ホース配管事業

世界的な資源開発の鈍化や中国における景気減速を受け、売上高は前年同期を下回りました。建設機械関連は国内市場が排ガス規制の反動により低調に推移したほか、海外でも中国、東南アジアでの低迷が続きました。自動車関連もメーカーの減産や東南アジアでのパワーステアリングの電動化などの影響を受けました。

工業資材事業

海外向けマリンホースに加え、国内のゴム支承など土木関連商品も好調に推移し売上高は前年同期を上回りました。



マリンホース

ハマタイト・電材事業

国内向け建築用シーリング材は低調に推移しましたが、海外向けの自動車用接着剤が好調で売上高は前年同期を上回りました。

航空部品事業

民間航空機向けの需要が増加したことから好調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。

2016年12月期の見通し

売上高は前年同期比1.1%増の1,230億円、営業利益は同7.0%減の98億円を見込んでいます。



旅客機向け化粧室ユニット

スポーツ事業

横浜ゴムグループは「PRGR」ブランドの各種ゴルフ用品を販売しており、国内をはじめ、韓国、中国、台湾、東南アジアでの展開を強化しています。

<2015年のトピックス>

2つのシニア向けゴルフクラブシリーズを発売

「egg」シリーズからシニアゴルファー向け商品として、2015年9月に「赤egg」、10月に「金egg」を発売しました。「赤egg」はSLEルール適合ながら飛びを最優先に考えた商品で、「金egg」はSLEルール適合外の高反発ヘッドを採用したのが特徴です。両商品ともに飛びを追求するシニアゴルファーを中心に販売を伸ばしています。

契約プロ2選手が優勝

2015年8月、当社契約プロの原江里菜選手が大東建託・いい部屋ネットレディスで優勝し、さらに10月には小平智選手が日本オープンゴルフ選手権で優勝を果たしました。

第8回ヨコハマタイヤ ゴルフトーナメント PRGR レディースカップを開催

2015年3月、当社が主催する女子プロゴルフトーナメント「ヨコハマタイヤ ゴルフトーナメント PRGR レディースカップ」を開催しました。同トーナメントは幅広い層にゴルフを身近なものに感じて



「赤egg」ドライバー(上)と
「金egg」ドライバー

もらうとともに、「ヨコハマタイヤ」と「PRGR」ブランドの知名度をさらに高めることを目的に2008年から主催しており、2015年で8回目となります。



原江里菜選手

小平智選手



PRGRレディースカップでプレーする当社契約プロの辻梨恵選手